

目だけで見るの？

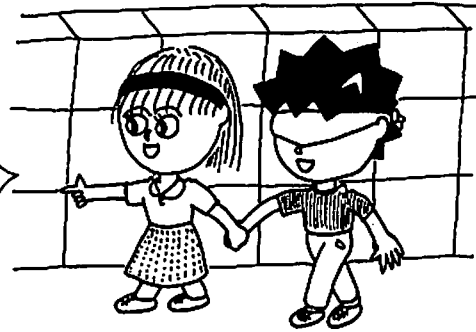
『五感』で見るよ！～目隠しゲーム～

札幌市立伏見小学校 牧口秀徳

ひとたび目を閉じると、周囲を『知覚』しようと五感が研ぎ澄まされます。いつもは聞きのがしている街の喧騒、町中や野山の風の匂い、鳥の羽音や虫の声…五感を働かせて環境世界を『見る』ことで、今まで見えなかったモノやコトが見え、さらに感じることもできるという実感を子どもに味わわせてやりましょう。

ちょっとした活動構成の工夫で、新しい発見をすること請け合いです！

- ①▽活動場所は学校周辺の安全な“通り”の一定区間。
- ▽二人一組で歩き、五感を駆使して「心の窓」に映し出された“モノ”を歩き終わった後に書(描)きとめます。
- ▽ゲームのルールはご自由に！



- ②▽目隠した子どもに、草花や木の葉・樹皮などを与えます。
- ▽触ったり、匂いを嗅いだり、しっかり記憶にとどめた後は「僕も私も名探偵！」に…。
- ▽“モノ”は徐々に増やしていくことがコツ！子ども同士で問題を出し合ってもOKです。



※ このゲームは、視覚障害者の心情などを理解する上で効果がある一方、取扱い如何によっては偏見を与える危険性もあるので、指導には十分な配慮が必要です。